

ITUAJより

編集後記

2025年は昭和元年から100年目にあたるようで、様々な形で昭和が取り上げられています。目にした紹介記事によると、昭和レトロの魅力は豪華さとちょっとした不便さだとのこと。自分が知っている昭和時代を思い出して、納得感がありました。

西新宿の超高層ビルが話題になり、CDプレイヤーやワープロ、パソコンなど新技術の機器が次々と生まれ普及していったものの、携帯電話はまだありませんでした。外出時の連絡手段は公衆電話でしたが、当時登場したテレホンカードは小銭が不要で便利に持ち歩きました。自動改札機は、定期入れから取り出して機械に通す磁気カード方式。それでも最寄り駅に導入された時には感動がありました。

昭和時代が終わってから30年以上が経ち、多くの人がスマートフォンを持ち歩くようになりました。何をしても手放せないものになっていますが、利用には通信環境が必須。そのため、地下ケーブルや地上無線の範囲外でも、どこにいても通信できるようにする取組みが進められています。本号では非地上系通信に関する各社の取組みについて、特集しています。どうぞご精読ください。

ITUジャーナル読者アンケート

アンケートはこちら https://www.ituaj.jp/?page_id=793

編集委員

- 委員長 亀山 渉 早稲田大学
- 委員 鈴木 勝裕 総務省 国際戦略局
- 西野 寿律 総務省 国際戦略局
 - 青野 海豊 総務省 総合通信基盤局
 - 山崎 浩史 国立研究開発法人情報通信研究機構
 - 井上 朋子 NTT株式会社
 - 中山 智美 KDDI株式会社
 - 大山 真澄 ソフトバンク株式会社
 - 薮 拓也 日本放送協会
 - 酒見 美一 通信電線線材協会
 - 長谷川一知 富士通株式会社
 - 森 正仁 ソニーグループ株式会社
 - 神保 光子 日本電気株式会社
 - 中平 佳裕 沖電気工業株式会社
 - 阿藤 友紀 一般社団法人情報通信技術委員会
 - 三木 啓嗣 一般社団法人電波産業会
 - 山崎 信 一般社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター
- 顧問 相田 仁 東京大学
- 新 博行 株式会社NTTドコモ
 - 田中 良明 早稲田大学

編集委員より

町会活動の未来を支えるデジタルの力と国際連携

一般社団法人電波産業会

みき けいじ
三木 啓嗣



町会は、地域住民のつながりを支える最も身近なコミュニティ組織です。しかし近年、少子高齢化や都市化の進展により、町会活動の担い手不足や情報伝達の非効率性といった課題が顕在化しています。回覧板が届かない、イベントの参加者が集まらない、防災訓練の参加率が低下するなど、これらの現実には、地域の絆の希薄化を象徴しています。

こうした課題に対し、私が住んでいる町会では「町会のデジタル化」という新たなアプローチに注目しています。例えば、LINE公式アカウントを活用して、町会からのお知らせなどをリアルタイムで配信する取組みを始めています。紙の回覧板に加えて、この仕組みは、若年層の参加意識を高めるとともに、高齢者にも分かりやすい操作性を意識して設計されています。また、会合をオンライン会議で実施することで、仕事や育児で多忙な世代の参加を促進しています。さらに、防犯パトロールの効率化のために、GPS付きのスマートフォンアプリを活用し、巡回ルートの共有や異常報告を即時に行う仕組みの導入を計画しています。

これらの取組みはITUが掲げる「誰一人取り残さないデジタル社会」の理念と深く共鳴します。ITU-Tでは、スマートシティやスマートコミュニティに関する標準化が進められているとともに、災害時の通信確保や高齢者の見守りといった分野では、ITU-Rにおける無線通信技術の標準化が、町会活動の安全性と信頼性を支える基盤となっています。

未来の町会活動は、アナログの良さを活かしつつ、デジタルの力を取り入れることで、より効率的で参加しやすい形へと進化していくでしょう。お祭りなど地域の伝統や人のつながりを大切にしながら、新たな共助の形を築き、そのためには、地域住民の声を反映した柔軟な制度設計と国際的な視野を持った技術導入が不可欠です。町会という小さな単位の変革が、やがて世界のデジタル社会の礎となる、その可能性を信じて、今後も地域と世界をつなぐ橋渡し役を果たしてまいります。



ITUジャーナル

Vol.55 No.8 2025年8月1日発行/毎月1回1日発行

発行人 吉田 博史
一般財団法人日本ITU協会
〒160-0022 東京都新宿区新宿1-17-11
BN御苑ビル5階

TEL.03-5357-7610(代) FAX.03-3356-8170

編集人 宮下英一、石田直子、加藤慶子

編集協力 岩城印刷株式会社

©著作権所有 一般財団法人日本ITU協会